

島本町バリアフリー基本構想継続協議会要点録

場 所：島本町役場地階 第五会議室

日 時：令和4年3月18日（金）14時00分～16時00分

参加者：松中会長、野村副会長、片岡委員、加藤委員、小山委員、徐委員、杉本委員、中谷委員、
林委員、松井委員、山下委員、吉満委員

（合計12名）

欠席者：井上委員、植田委員、小山委員、中西委員、吉岡委員（合計5名）

事務局：島本町都市創造部 都市計画課 都市整備課

【はじめに】

（山田町長）

〔挨拶〕

【1. 会長・副会長の選出について】

事務局案が了承され、会長として松中亮治氏、副会長として野村行良氏が選出された。

【2. 会議の公開について】

「島本町バリアフリー基本構想継続協議会の会議の公開に関する要綱」及び「審議会等の会議の公開に関する指針」について説明。

会議の公開について委員に承認を求める旨、事務局より説明。

異議なしの旨、事務局案が了承され、当協議会は公開とする旨決定。

（傍聴者4名が入場）

【3. 島本町バリアフリー基本構想に基づく事業の進捗状況等について】

（事務局） 配布資料に基づき、事務局より「島本町バリアフリー基本構想進捗状況について」説明。

（会長） それでは、各取組に関して意見等ある方の発言を求める。

（委員） 6ページの百山12号線について工事前と現況でどう変わったかがわかりにくいため、説明してほしい。

（事務局） 工事前の写真で新設予定道路部分の草地の幅4.5メートル、延長344.5メートルを道路として新設したものである。

（委員） 10ページに記載の段ボールベッドの購入について、購入しただけでなく、高齢者等の段ボールベッドを使う方が体験等をできる場などはあったか。

（事務局） 段ボールベッドについては、避難所開設時に職員が設営するのを予定しているが、

今後住民参加型の訓練等において体験していただくことなどを検討してまいりたいと考えている。

(会 長) 今後、こういったものが設置されているということを広報していただくとともに、どのように運用していくかについて検討願う。

(委 員) 三小の避難所の収容人数について教えてほしい。あとは避難地域に対しての避難所の収容人数の割合を教えてほしい。

(事 務 局) 即答しかねるため、このようなご質問があった旨、担当課に対して申し伝えさせていたきたい。

(委 員) 資料 20 ページの未整備箇所の課題について、H-4 府道西京高槻線について平成 25 年にグリーンベルトを設置することで歩行空間の拡幅を実施している。また、資料 2 山崎地区府道西京高槻線についても先ほどと同様、整備済みであるため、資料の修正をお願いする。

(会 長) 事務局のほうで適宜修正願う。

【4. 国のバリアフリー施策等の状況について】

資料を配布

【5. 大阪府のバリアフリー施策等の状況について】

(委 員) 大阪府建築企画課福祉のまちづくり推進G片岡委員から説明。

(委 員) 福祉のまちづくり条例のガイドラインの現地検証に当たってのサンプル数が少ないと感じたので、もう少しサンプル数を取ってほしい。

(委 員) サンプル数等については委員の皆様と議論のうえ、検討してまいりたい。

(会 長) サンプル数について検討を願う。

(事 務 局) バリアフリー基本構想を作成している団体について、大阪府内 43 団体のうち 33 団体が策定しているとのことだったが、継続協議会についてはどれくらいの団体が設置しているのか。

(委 員) 10 団体が設置しているところである。

【6. その他】

(会 長) その他、何かご意見あれば発言を求める。

[意見無し]

[議事終了]

【閉 会】

(事 務 局) それでは、会議を閉会する。

以上